TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝高天井用器具取扱説明書

保管用
001CE112E

形名	適合ランプ(別売)	適合反射笠(別売)
CHE-25101-PM2 CHE-25101-DPM2	MF250CHE-W	SN-4044S
CHE-40101-PM2	MF400CHE-W	

このたびは、東芝高天井用器具(バラスト付ランプホルダー)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのバラスト付ランプホルダーを安全に正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は、同機種の器具と共通となっていますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

お客様へ
- **この器具の取り付け工事は、必ず電気工事店に依頼してください。**
- **照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。**

工事店様へ
- **工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。**

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- この器具は屋内専用ですので、軒下、通路等の雨や風があたる場所では使用できません。そのまま使用しますと器具落下の原因となります。
- 器具の取り付けは、質量に耐える所に取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。
- 振動や衝撃のある場所では使用できません。金属疲労やねじの緩みにより器具落下による怪我の原因となります。

取り付け

- 電線に刃物等による傷を付けないようにしてください。傷が付いた状態で使用されますと、絶縁破壊により漏電、感電、火災等の原因となります。

取り付け

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。故障の原因となるばかりでなく、器具落下、感電、発煙、発火等の危険が生じる原因となります。

改造

- 電線を接続する場合、ゆるみ、抜けのないように確実に接続してください。接続が不完全ですと、接続部の焼損や火災等の原因となります。
- 単により線と単線を手でねじって接続しただけの場合は、不適切な電源線の接続となり、電気的な接触不良により、焼損事故の恐れがあります。

電源線接続

- 器具の二次側には、高電圧を発生しているものがありますので、活線作業および電源を入れたままランプ交換をしないでください。活線作業および電源を入れたままランプ交換をしますと感電等の原因となります。

電源を切って

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 器具には接地工事が必要です。アース工事は、「電気設備技術基準」に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。(D種接地工事)

アース工事

- 器具は、必ず適合するランプと組み合わせてご使用下さい。同じワット数のランプでも、種類が異なると始動しなかったり、ランプの破損や、短寿命、あるいは過電流による器具の短寿命の原因となることがあります。

適合ランプ

- 紙や布等を、器具の上に置いたり、かぶせたりしないでください。器具の温度が高くなり、保護機能が動作したり、紙や布が焦げて火災の原因となることがあります。

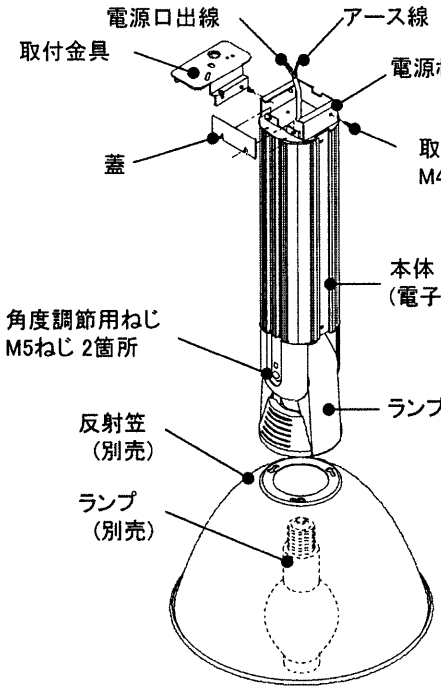
可燃物

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
  点検・交換をお願いします。
  ※使用条件は周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により自主点検および定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。
  (「安全チェックシート」は弊社ホームページに掲載しております。)
- 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

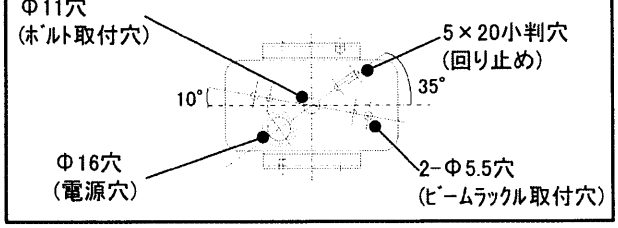
■ご使用上の注意

- この器具は、屋内用です。屋外で間違えて使用しますと、湿気、水気の浸入により、絶縁不良、感電等の原因となります。
- 水気、湿気の多い場所、雨のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所等は、器具が腐食するおそれがありますのでご使用にならないでください。
- 器具周囲温度は、5℃～35℃の範囲でご使用ください。周囲温度が高い場合や、他の熱源から影響を受ける場合等には、器具が短寿命となったり、内蔵している保護機能が動作したりしますので、器具の周囲温度は35℃以下でご使用ください。また、周囲温度が5℃以下でも、同様に器具短寿命のおそれがあります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店、電気工事店ご相談ください。火災・感電の原因となります。
- 器具と被照射面は1m以上離してください。被照射物の火災・変色の恐れがあります。
- 器具は、設置場所の電源電圧・周波数を確認してから、お取付けください。
- 電源電圧は、±6%の変動範囲でご使用ください。
  電源電圧が高過ぎますと、ランプ・器具の寿命が短くなります。
  また、電源電圧が低過ぎますとランプのチラツキ、不点灯あるいは立ち消えなどの原因となります。
  ランプの性能を活かすために、定格電圧でご使用ください。
- この器具は若干騒音を発生します。図書館、学校、病院、応接室などの静かさを要求される場所、取付密度の高い場所にはお勧めできません。
- 器具の下に温度の高くなるものや湿気を発生させる物を置かないでください。
- ランプが不点、点滅を繰り返す場合は、そのまま放置せずに直ちに電源を切り、早めにランプ交換をしてください。
- 器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。
- 器具を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具の破損、落下、感電の原因になります。
- 器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。
- 点灯中および消灯直後は、ランプが高温となっていますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- ランプを清掃する際は、ランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
- ラジオ・ワイヤレスマイクや赤外線リモコン方式のテレビなどの機器はなるべく照明器具から離してご使用ください。機器が正常に動作しない場合があります。

■各部のなまえ



■各面への取り付け



■調光制御装置の施工上の注意

下記の調光制御装置をご使用して調光を行うことができます。
調光制御装置と組み合わせてご使用になる場合は次の点にご注意ください。(CHE-25101-DPM2のみ)

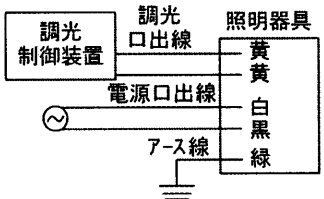
1．SESLをご使用の場合
①SESLは必ず下記に示す適合電圧の製品をご使用ください。
- あかりセンサータイプ
  DF-20207XD7(200V用)、DF-20204MXD7(100V, 200V, 242V共用)
- あかり＋人感センサータイプ
  DF-20207ZD7(200V用)、DF-20204MZD7(100V, 200V, 242V共用)

②「電源線(２線)、調光線(２線)」が必要になります。
③電源線は、SESL用と器具用の２系統必要となります。

2．コントルックス(FDｺﾝﾄﾙｸｽPD)をご使用の場合
①FLコントルクスPDは必ず下記に示す製品をご使用ください。
- DF-70161-PD(100V, 200V, 242V共用)

②その他のコントルクスとは適合しません。
③「電源線(２線)、調光線(２線)」が必要になります。
④コントルクスと照明器具との総配線長は100m以下(片道50m以下)としてください。

- **その他SESL、ｺﾝﾄﾙｸｽの施工上の注意については、それぞれ個別のサービス図面または、取扱説明書をお読みください。**
- **SESLからの消灯信号によるﾗﾝﾌﾟの消灯はできません。調光下限となります。消灯する場合には、電源を切るようにお願いします。**



調光制御装置との結線図

【組み合せ適合表】

調光制御装置タイプ	適合可否
SESL(あかりセンサ)	○
SESL(人感センサ)	×
SESL Ⅱ 高機能形	○
電源ON/OFF形人感センサ	×
SESLﾊﾟﾈﾙｺﾝﾄﾛｰﾙ	○
DF-70160-PD	○
ムーディム	×
その他のｺﾝﾄﾙｯｸｽ	×
MESL 調光センサ	○
MESL 調光端末器	×

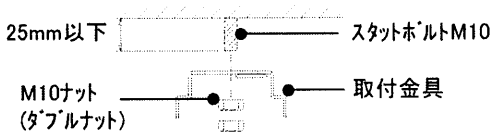
○…適合可　×…適合不可

■取り付けかた　※この器具は、必ず適合器具、ランプ、下面アクセサリーと組み合わせてください。

＜縦置、露出ボックスに取り付ける場合＞

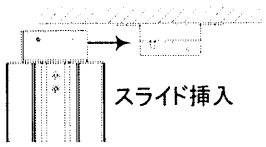
1. 電源ボックスから取付ねじを緩めて蓋および取付金具を取り外し、取付金具をスタットボルトに取り付けてください。(図-1)
(取り付けは、必ずダブルナットとし、回り止めを行ってください。)
取り付けに不備がありますと、器具落下の原因となります。
(スタットボルトM10, ナットは市販品をご使用ください。)

(図-1)



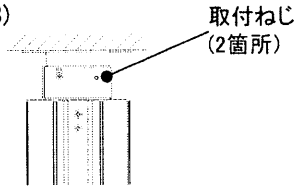
2. バラスト付ランプホルダーの電源ボックスを取付金具にスライドして挿入してください。(図-2)
挿入が不十分な場合、器具落下の原因となります。

(図-2)



3. 付属の取付ねじ(2本)にて確実に固定してください。(図-3)
固定が不十分な場合、器具落下の原因となります。

(図-3)



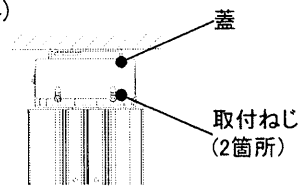
4. 器具口出線に電源線を結線してください。
確実に結線してください。結線が不十分な場合には、感電・火災の原因となります。

5. アース線を使用し、D種接地工事をしてください。
不備がありますと感電の原因となります。

6. 電源線を電源ボックス内に収納してください。

7. 電源ボックスに蓋をして取付ねじで確実に締め付けてください。(図-4)
締め付けが不十分な場合は、器具落下の原因となります。

(図-4)



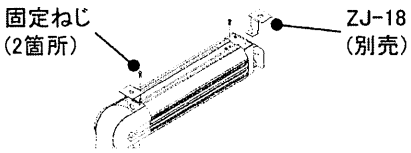
8. 反射笠取付ねじ(3箇所)を緩め、反射笠(別売)のダルマ穴にはめ込み、取付ねじにて固定してください。
締め付けが不十分な場合、落下の原因となります。

9. 適合ランプ(別売)を確実に取付けてください。

＜横置に取り付ける場合＞

1. バラスト付ランプホルダー側面の固定ねじ(2箇所)を外します。(図-5)

(図-5)

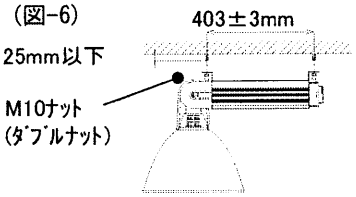


2. 天井横置直付金具 ZJ-18(別売)をバラスト付ランプホルダーの取付溝に挿入してください。

3. 1で取り外した固定ねじにて確実に取付けてください。
取り付けに不備がありますと、器具落下の原因となります。
器具の固定ねじ(M5×10mm)以外のねじを使用しないでください。
絶縁破壊により漏電、感電、火災の原因となります。

4. バラスト付ランプホルダーを吊りボルトにて固定してください。(図-6)
(取り付けは、必ずダブルナットとし、回り止めを行ってください。)

(図-6)



5. 器具口出線に電源線を結線してください。

6. アース線を使用し、D種接地工事をしてください。

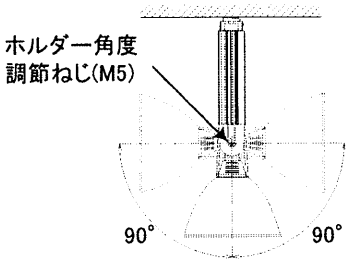
7. 電源線を電源ボックス内に収納してください。

8. 電源ボックスに蓋をして取付ねじで確実に締付けてください。

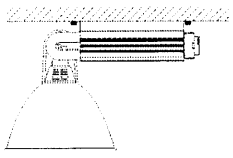
■取付可能範囲

バラスト付ランプホルダーのホルダー部を可変する場合には、ホルダー角度調節ねじ(M５ねじ)2本を緩めてください。
ホルダー部を希望の角度に回転させ角度が決まりましたらねじを締付けて固定してください。(照射角度 10° 刻み)
指定方向以外で使用しないでください。火災・感電・落下の恐れがあります。

【縦置直付の場合】



【横置直付の場合】
天井横置直付金具(ZJ-18)との組合せて設置してください。



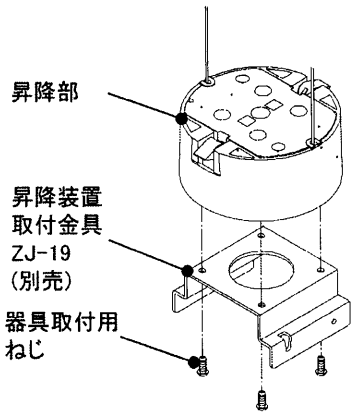
下向き専用

昇降装置用取付金具(ZJ-19)、チェーン吊具(SBC-5)、フック吊具(SBD-5)と組み合わせる場合には、バラスト付ランプホルダー部を可変することはできません。必ず下向きで使用してください。
アンバラスになるばかりか感電・落下の恐れがあります。

■取り付けかた

<オートリーラーに取り付ける場合>

1. オートリーラー昇降部の器具取付用ねじ(4ヶ所)を緩めてください。
2. 昇降装置取付金具 ZJ-19(別売)を昇降部に器具取付用ねじ(4ヶ所)にて固定してください。
   固定に不備がありますと、器具落下の原因となります。
3. 昇降装置取付金具を電源ボックスにスライドして挿入してください。
   挿入が不十分な場合、器具落下の原因となります。
4. 付属の取付ねじ(2本)で確実に固定してください。
   固定が不十分な場合、器具落下の原因となります。
5. 器具口出線に昇降部の口出線を結線してください。
6. アース線を使用し、昇降部のアース端子に接続してください。
7. 電源ボックスに蓋をして取付ねじで確実に締付けてください。



■仕様・入力特性

形名	適合ランプ	入力電圧(V)	周波数(Hz)	入力電流(A)	入力電力(W)
CHE-25101-PM2	MF250CHE-W	200 - 242	50/60	1.36 (0.70) - 1.14 (0.61)	270 (140) - 268 (140)
CHE-25101-DPM2					
CHE-40101-PM2	MF400CHE-W	200 - 242		2.23 - 1.84	438 - 435

( )内数値は、最小調光時(50%)の値を示します。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)
受付時間：365日 9:00~20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)
FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証について

- 保証期間は、**商品お買い上げ日より1年間です。** 但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、**お買い上げ日を特定できるもの**を添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。
- その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます
   (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (2)お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
   (4)車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
   (5)施工上の不備に起因する故障や不具合
   (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
   (7)日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

東芝ライテック株式会社　照明器具事業部　〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町1-201-1　TEL (046) 862-2092 FAX (046) 861-8796

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。　001CE112E